

第 92 号
2018 年 (平成 30 年)
5 月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/>

特 集

特集ページ.....	2
平成 30 年度当初予算 ...	4
採決の結果.....	8
常任委員会所管事務調査...	11
一般質問.....	12
アンケートの結果報告 ...	14

地域と共に50年

中国芸南学園



▲中国芸南学園のみなさん

特集

大川議員 井上議員が聞く

地域と共に50年

社会福祉法人中国新聞社会事業団

中国芸南学園

今回の特集は「中国芸南学園のあゆみ」をテーマに、4年間園長を務められた藤元さん、新しく園長に就任される金森さんと、職員の方々にインタビューさせていただきました。



学園のあゆみについて教えて下さい。

藤元 昭和43年3月に、知的障害児施設として、ここ忠海に誕生し、このたび創設50周年を迎えました。当時の理事長が直接的に障害者の施設を運営して地元の役に立ちたいという想いと、県からの強い要望が相まって、児童棟に定員30人でスタートしました。

その後、成人の施設も造り、また在宅の人が通ってきて、働く就業支援施設も造り、現在は7事業所、約170人で運営しています。



各事業所の概要を教えてください。

■ 地域支援センター

「まいらいふ」

■ 寺本 支援の内容は

①生活全般についての相談
②福祉サービスの利用支援
③施設や病院から地域生活への移行支援などです。

竹原市から委託されている相談支援事業は、在宅の障害者の何でも相談で、気になること困ったことがあればここに来て言うてくださいという支援窓口です。発達障害の支援窓口もしています。

■ 児童部

檀上 知的障害のある子どもたちを保護育成する施設です。いろいろな事情で親と離れて暮らさざるを得ない子どもさんが入所して生活している施設で、子どもの特性に合わせて臨床心理士や発達障害などの専門家の方々と協力しながら子どもの発達段階や特性を職員で共有して子どもの自立に向けた支援をしています。

■ 第一・第二 成人部

長迫

①生活介護
②施設入所支援
③短期入所支援や日中一時支援です。

障害のある方が24時間生活されており、日常生活全般の支援をおこなっています。

また、在宅の方は宿泊を伴ったり、一日数時間単位で利用される



長迫 智恵さん
(第二成人部施設長)
趣味：読書
(ミステリー小説)



金森 勝彦さん
(園長代理)
趣味：自転車



藤元 康之さん
(園長)
趣味：自転車・詩吟



寺本 誠子さん
(地域支援センターまいらいふ所長)
趣味：パン作り



永見 公子さん
(就労支援B型ちゅうげい管理者)
趣味：カーブ観戦



檀上 雅紀さん
(児童部施設長)
趣味：子供と遊ぶこと

※役職等はH30年3月19日取材当時のものです。

小松菜の水耕栽培もやっています▶



方もいます。
作業としては
・カキ養殖用の貝殻通し
・地域の方が持ってきてくださる
アルミ缶を漬す作業
・学園の大きなマイクロバスの洗
車も月 2 回しています。



▲1つ1つ丁寧に手作り

■ちゅうげい

永見 通所して働く就労支援で、作業を通じて、就労や生活に必要な知識、能力、体力が身につくよう支援します。
作業としては、
・パンの製造・販売
・小松菜の水耕栽培
・かき養殖用の貝殻通し・ゆず皮の選別等を行っています。
また、実習という形で、アトムやハートフルで就労しています。

■デイサービス

「ひろば」

藤元 障害児通所支援事業として
①児童発達支援
②放課後等デイサービス
③保育所等訪問支援
④広島県障害児等療育支援事業をおこなっています。
社会との交流を図ることができるよう療育活動をおこなっています。

■共同生活援助事業所

「かむらぎき」

金森 知的障害のある 65 歳未満の人が利用するグループホームにおいて食事の提供、生活支援、相談をおこなっています。

Q やりがいを感じるの
は、どんな時ですか。

永見 利用者と一緒に食パンや菓子パンを作っています。作業中はとても暑く大変だなと感じることもありますが、天神夜市や芸南学園の夏祭りなどでは、地域の人がたくさんパンを購入してくださったり「美味しいね」「また買っね」など声をかけて下さったり、さらに完売したときは大きな満足感を味わっています。



**今後の課題は
ありますか。**

寺本 今はいいけど将来は困るだろうというイメージが持てなくて、今何とかしておかなければ将来困ることになるというケースの家族への説明が難しいですが、経験を糧に頑張ります。

檀上 虐待や児童の貧困問題などは社会問題が前提にあるのではと感じています。福祉の制度をうまく利用していただけるよう努力していきます。

長迫 利用者の高齢化です。それに伴って障害の重度化も進んでいるので、今後は、重度の人や高齢となりこれまでどおりの仕事を続けることが難しくなった人のために、生活介護の場を設けることも必要と考えています。



▲職員の皆さんの率直な意見をお聴きました

実現に向けて

平成30年度
当初予算可決



シティプロモーションの展開について、 その目的や理念・個別の関連事業における 役割と位置付け、今後の事業展開は？

シティプロモーションは「竹原市の魅力」を掘り起こし、磨きをかけていくことで、本市のイメージアップ・認知度と知名度の向上を図り、交流・定住人口の増加や新規事業・出店など、地域の活性化や賑わいの創出につなげていくものと考えている。そのためには、市民の皆様、本市を応援して下さる企業、市外に居住する本市に関わる方々と協力して様々な取組みを進める必要がある。最初の取組みとして、「本市の魅力」をホームページ、SNS、広報紙など様々な媒体を活用して積極的に発信して竹原の応援団を募り、竹原のファンとなっていたいただいた方々の情報力やコミュニティを活用し、本市と関わりやつながりを持つ人や企業を増やしていきたい。

主な事業



●観光プロモーション事業

目的

観光客数及び観光消費額の増加を図る。

内容

宿泊客誘致のための旅行商品造成・大都市圏での観光プロモーション

●竹原芸術イベント事業

目的

町並み保存地区の新たな魅力の創造と文化芸術の推進を図る。

内容

歴史的な町並みとアートを融合したイベントを東京藝術大学・大学院の学生と行う。



平成30年第1回定例会において、議長を除く13名で構成する予算特別委員会が設置されました。一般会計・特別会計・企業会計の当初予算案計9議案が付託され、合計7日間の審査を経て、3月16日全ての予算案を可決しました。その主な審査内容は次のとおりです。

元気な竹原市の



公共施設ゾーン整備事業や公共施設等総合管理計画を進める上で、巨額の財政資源の投入が必要と見込まれる中で、財源の確保など、今後の行財政運営に対する懸念や、中・長期的な財政計画の策定の必要性は？

公共施設等総合管理計画においては、少子高齢化・人口減少が進む中、公共施設等の現状を把握しその在り方と施設保有量を検討し、また、対応の方向性を明確にし、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化を進め、財政負担の平準化を図るものである。

公共施設ゾーン整備事業については、庁舎移転事業と複合施設整備事業の、各整備事業費の圧縮やその財源を検討するとともに、中・長期的な財政注視の視点も入れ、事業の進捗度を管理することによりその実現に向けて取り組みたい。

主な事業



●こども園整備事業

目的

子どもの健やかな成長を第一に考え、質の高い教育・保育を提供するため、竹原地区の保育所（竹原西・中通）と幼稚園（竹原西）の3園を統合し、こども園を整備する。

内容

用地取得・測量設計委託

●(仮称)まちおこしセンター整備事業

目的

官民連携により本市の産業振興等を図るため、市と商工会議所が共同で事業展開する拠点施設を整備する。

内容

福祉会館等解体工事・測量設計委託



平成30年度予算は、これまで取り組んできた施策を総括するとともに、平成31年に策定予定の新たな総合計画の足掛かりとなる施策が推進されます。また「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少や地域経済の縮小のなか、中・長期的な視点による効果的な施策が展開されることによって、「竹原市」に誰もが魅力を感じ、「生まれて良かった」「住んで良かった」「帰ってきた」と思える「元気な竹原市」の実現に向けて、行政と共に取り組んでまいります。

予算特別委員会

委員長

高重洋介

副委員長

今田佳男

平成30年 第1回 定例会 こんなことが決まりました！

議案番号	議 案 名	議 案 の 概 要	付 託 委員会	委員会 採 決
報告 第 1 号	工事請負契約の変更について	吉名中学校区小中一貫校整備工事の請負契約の変更に係る専決処分について報告するもの	省略	
議案 第 6～14 号	当初予算関係議案として P4～5 に掲載しています。			
議案 第 15 号	広島県後期高齢者医療広域連 合規約の変更について	広島県後期高齢者医療広域連合の電算処理システムの機器更新に伴い、各市町に設置する機器の更新が必要となることから、当該経費を市町負担金により支弁するため、関係市町と協議の上、広島県後期高齢者医療広域連合規約を変更するもの	民生	原案可決
議案 第 16 号	字の区域の変更について	土地改良法による田万里町中田万里地区ほ場整備事業の施行区域内において、工事が完了した後の土地区画の一部について適正な字の区域に変更するもの	民生	原案可決
議案 第 17 号	竹原市郷土産業振興館設置及 び管理条例案	本市の農林水産物を活用した商品開発と安定供給を促進するとともに、体験交流施策を通じた情報発信により産品の認知度を向上し、高付加価値化と販路拡大を図り、もって農林水産業の振興と地域の発展向上に資することを目的として、竹原市郷土産業振興館を設置するもの	総務	原案可決
議案 第 18 号	竹原市指定居宅介護支援等の 事業の人員及び運営に関する 基準等を定める条例案	介護保険法の一部が改正され、指定居宅介護支援等の事業に関する基準等について条例で定めることとされたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生	原案可決
議案 第 19 号	竹原市遺児福祉年金条例を廃 止する条例案	国や県等によるひとり親家庭等への支援の充実に鑑み、竹原市遺児福祉年金を廃止するもの	民生	原案可決
議案 第 20 号	竹原市勤労青少年ホーム設置及 び管理条例を廃止する条例案	勤労青少年におけるレクリエーション活動の多様化やニーズの変化、法改正による根拠規定の削除などの事情を総合的に勘案し、竹原市勤労青少年ホームを廃止することとし、併せて勤労青少年ホーム指導員等の報酬に関する規定を削除するもの	総務	原案可決
議案 第 21 号	竹原市隣保館設置及び管理条 例の一部を改正する条例案	竹原市勤労青少年ホームを廃止することに伴い、その一部を竹原市人権センターとして使用するため、対象となる施設及びその使用料などを定めるもの	民生	原案可決
議案 第 22 号	市立竹原書院図書館設置条例 及び竹原市視聴覚ライブラリ ー設置及び管理条例の一部を 改正する条例案	市庁舎など公共施設の再整備の一環として、平成 30 年 4 月 1 日から市立竹原書院図書館をフジ竹原店空き店舗内へ、竹原市視聴覚ライブラリーを教育委員会事務局内へ仮移転するとともに、図書館会議室を廃止するもの	総務	原案可決
議案 第 23 号	竹原市水道事業の設置等に関 する条例の一部を改正する条例案	市庁舎など公共施設の再整備の一環として、水道事業の主たる事務所を旧竹原法務局へ移転するもの	総務	原案可決
議案 第 24 号	竹原市福祉事務所設置条例の 一部を改正する条例案	市庁舎など公共施設の再整備の一環として、竹原市福祉事務所を本庁舎別館へ仮移転するもの	民生	原案可決
議案 第 25 号	竹原市児童館条例の一部を改 正する条例案	市庁舎など公共施設の再整備の一環として、竹原市中央児童館を勤労青少年ホーム軽運動場へ仮移転するもの	民生	原案可決
議案 第 26 号	竹原福祉会館設置及び管理条 例を廃止する条例案	市庁舎など公共施設の再整備の一環として、竹原福祉会館を廃止するもの	民生	原案可決
議案 第 27 号	竹原市職員の給与に関する条 例等の一部を改正する条例案	人事院の平成 29 年 8 月 8 日付けの給与改定に関する勧告等を考慮して、職員の給料月額等を改定するもの	総務	原案可決
議案 第 28 号	竹原市議会議員の議員報酬及 び費用弁償等に関する条例の 一部を改正する条例案	平成 29 年度竹原市職員の給与改定を実施することに合わせ、市議会議員の期末手当の支給割合について改正するもの	総務	原案可決
議案 第 29 号	竹原市特別職の給与及び旅費 に関する条例の一部を改正す る条例案	平成 29 年度竹原市職員の給与改定を実施することに合わせ、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合について改正するもの	総務	原案可決
議案 第 30 号	竹原市国民健康保険条例の一 部を改正する条例案	国民健康保険法の一部が改正され、事業運営の県単位化が図られることに伴い、市の事務及び組織についてその位置づけを明確化するほか、必要な規定を整備するもの	民生	原案可決
議案 第 31 号	竹原市国民健康保険税条例の 一部を改正する条例案	地方税法等の一部が改正され、国民健康保険制度の運営が県単位化されることに伴い、県内の医療費等から推計された標準保険税率を参考に各種税率及び税額を定めるとともに、広島県国民健康保険運営方針及び他市町の状況を鑑み、資産割を廃止するなど必要な規定を整備するもの	総務	原案可決

※「総務」は総務文教委員会 「民生」は民生都市建設委員会

平成30年 第1回 定例会 こんなことが決まりました！

議案番号	議 案 名	議 案 の 概 要	付 託 委員会	委員会 採 決
議案 第 32 号	竹原市重度障害者医療費支給 条例の一部を改正する条例案	高齢者の医療の確保に関する法律の一部が改正され、被保険者となるものの住所地特例が設けられたことから、引用条項を整理するとともに、所得税法の一部が改正されたことに伴い、必要な字句の整理を行うもの	民生	原案可決
議案 第 33 号	竹原市乳幼児等医療費支給条 例の一部を改正する条例案	所得税法の一部が改正されたことに伴い、必要な字句の整理を行うもの	民生	原案可決
議案 第 34 号	竹原市事務分掌条例の一部を 改正する条例案	庁舎等の移転に向けて組織体制を強化するもの	総務	原案可決
議案 第 35 号	竹原市手数料条例の一部を改 正する条例案	砂利採取に係る審査手数料を変更するとともに、指定居宅介護支援等の事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の指定事業者の指定等に係る審査手数料を定めるもの	民生	原案可決
議案 第 36 号	竹原市介護保険条例の一部を 改正する条例案	竹原市介護保険事業計画に基づき、平成 30 年度から平成 32 年度までの保険料率を定めるとともに、介護保険法の一部が改正されたことに伴い、条例に定める罰則の対象者の範囲を拡大するもの	民生	原案可決
議案 第 37 号	竹原市後期高齢者医療に関す る条例の一部を改正する条例案	高齢者の医療の確保に関する法律の一部が改正され、被保険者となるものの住所地特例が設けられたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生	原案可決
議案 第 38 号	竹原市指定地域密着型サービ スの事業の人員、設備及び運営 に関する基準等を定める条例 等の一部を改正する条例案	指定地域密着型サービス、指定地域密着型介護予防サービス及び指定介護予防支援等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部が改正され、これらの事業の実施に係る基準等が改められたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生	原案可決
議案 第 39 号	竹原市都市公園及び公園施設 の設置の基準を定める条例の 一部を改正する条例案	都市公園法及び都市公園法施行令の一部が改正され、公園施設の建築面積に係る特例の基準などを条例で定めることとされたことに伴い、必要な規定を整備するもの	民生	原案可決
議案 第 40 号	平成 29 年度竹原市一般会計補 正予算(第 5 号)	歳入歳出それぞれ 4 億 7,807 万 4 千円を減額補正するとともに、繰越明許費、地方債について追加・変更を行うもの	総務	原案可決
議案 第 41 号	平成 29 年度竹原市国民健康保 険特別会計補正予算(第 2 号)	歳入歳出それぞれ 1 億 5,840 万円を減額補正するもの	民生	原案可決
議案 第 42 号	平成 29 年度竹原市貸付資金特 別会計補正予算(第 1 号)	歳入歳出それぞれ 194 万 6 千円を増額補正するもの	総務	原案可決
議案 第 43 号	平成 29 年度竹原市公共下水道 事業特別会計補正予算(第 1 号)	歳入歳出それぞれ 2,836 万 4 千円を減額補正するとともに、繰越明許費、地方債について追加・変更を行うもの	民生	原案可決
議案 第 44 号	平成 29 年度竹原市介護保険特 別会計補正予算(第 3 号)	歳入歳出それぞれ 423 万 1 千円を増額補正するもの	民生	原案可決
議案 第 45 号	平成 29 年度竹原市後期高齢者 医療特別会計補正予算(第 1 号)	歳入歳出それぞれ 207 万 3 千円を増額補正するもの	民生	原案可決
議選 第 1 号	竹原市選挙管理委員補充員の 選挙について	選挙管理委員補充員 3 名、平成 30 年 3 月 10 日をもって辞職につき、地方自治法第 182 条第 2 項の規定により、補充員 4 名を選挙するもの	省略	

※「総務」は総務文教委員会 「民生」は民生都市建設委員会

平成30年 第2回 臨時会 こんなことが決まりました！

議案番号	議 案 名	議 案 の 概 要	付 託 委員会	委員会 採 決
議案 第 46 号	竹原市副市長の選任につき議会 の同意を求めることについて	平成 30 年 3 月 31 日付けをもって細羽則生 副市長が辞職するため、その後任として田所一三氏を選任しようとするもの	省略	
議案 第 47 号	竹原市固定資産評価員の選任 につき議会の同意を求めるこ とについて	平成 30 年 3 月 31 日付けをもって細羽則生 固定資産評価員が辞職するため、その後任として田所一三氏を選任しようとするもの	省略	
議案 第 48 号	竹原市教育委員会教育長の任 命につき議会の同意を求める ことについて	平成 30 年 3 月 31 日付けをもって竹下昌憲 教育長が辞職するため、その後任として高田英弘氏を任命しようとするもの	省略	

平成30年度 当初予算 本会議での採決の結果

●定例会

議員名 議案	議案名	予算額	今田 佳男	竹橋 和彦	山元 経穂	高重 洋介	堀越 賢二	川本 円	井上 美津子	大川 弘雄	道法 知江	宮原 忠行	北元 豊	宇野 武則	松本 進	脇本 茂紀	採決の結果
議案 第 6 号	一 般 会 計 予 算	122 億 3,586 万 5 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	×	○	原案 可決
議案 第 7 号	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 予 算	35 億 5,169 万 1 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第 8 号	貸付資金特別会計予算	833 万円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第 9 号	港湾事業 特別会計予算	4,723 万 1 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第 10 号	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計 予 算	9 億 517 万 8 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第 11 号	公共用地先行取得事業 特 別 会 計 予 算	1 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案 可決
議案 第 12 号	介護保険特別会計予算	33 億 9,161 万 8 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	原案 可決
議案 第 13 号	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 予 算	4 億 7,518 万 3 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	原案 可決
議案 第 14 号	水 道 事 業 会 計 予 算	10 億 3,510 万 8 千円	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	原案 可決

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席です。議案名の平成 30 年度・竹原市は省略して記載しています。

本会議での主な討論 議案第 6 号

反対討論

いま、竹原市政は憲法 25 条の生存権や地方自治法の住民福祉の増進に取り組むことが必要だと考えます。

竹原市・公共施設整備の概算事業費は最大約 106 億円、この財源内訳が明らかにされていません。また、人口減に伴う立地適正化計画を先取りした町づくりでは、竹原市の人口減少と衰退を加速させるだけです。

市長の公約と新年度予算措置における雇用創出の目標設定がないことは、市職員のやる気や市民への希望・夢をくりに出すことはできません。

私は、住宅リフォーム助成事業の制度改善、義務教育の保護者負担ゼロ・出産医療体制の確立、急傾斜地危険箇所の整備や教員の長時間労働の解消、可燃ごみ処理は資源化・リサイクル化、出所不明の文書や部落差別の明確な判断基準を示さないで部落差別事件と報告することは明確な間違いです。

松本進

賛成討論

平成 30 年度は「竹原市総合計画」の最終年であり、これまでの施策を総括して、新たな総合計画の足掛かりとなる施策を推進するとされています。一般予算総額は約 122 億円で前年度と比較して 73 % の減少、予算規模は平成 25 年度以降では最小の規模です。

当初予算の考え方は、竹原市の資源である「人」「地域」「歴史・文化」を『活かすまちづくり』を推進し、その魅力を発信し、手段としてのシティプロモーションを展開して、「竹原市」に誰もが魅力を感じるができるような総合的な施策を着実に進めることとされています。

市長の強いリーダーシップのもと、職員一人一人が市民の声にしっかりと耳を傾け、前例にとられない新たな視点で事業が推進されることを信じて賛成討論とします。

今田佳男

平成30年 第1回 定例会 本会議における採決の結果

議員名 議案	今田 佳男	竹橋 和彦	山元 経穂	高重 洋介	堀越 賢二	川本 円	井上美津子	大川 弘雄	道法 知江	宮原 忠行	北元 豊	宇野 武則	松本 進	脇本 茂紀	採決の結果
議案 第15～18号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	○	○	原案決
議案 第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	×	○	原案決
議案 第20～26号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	○	○	原案決
議案 第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	欠	○	○	原案決
議案 第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	欠	×	○	原案決
議案 第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	欠	×	○	原案決
議案 第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	×	○	原案決
議案 第31～33号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	○	○	原案決
議案 第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	欠	×	○	原案決
議案 第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	○	○	原案決
議案 第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	×	○	原案決
議案 第37～45号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	欠	○	○	原案決
議選 第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案決

平成30年 第2回 臨時会 における採決の結果

議員名 議案	今田 佳男	竹橋 和彦	山元 経穂	高重 洋介	堀越 賢二	川本 円	井上美津子	大川 弘雄	道法 知江	宮原 忠行	北元 豊	宇野 武則	松本 進	脇本 茂紀	採決の結果
議案 第46～48号	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	原案同意

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席です。

常任委員会のようす

《総務文教委員会》

議案第34号については、新設される公共施設整備調整課に配置される職員に過度な重責を担わすことにはならないか、また将来的な課の在り方や組織改正に関連した人材育成についての質疑に対し、継続して全庁的な取組を推進する中で職員のケアには十分留意し、ジョブローテ等で特に若い職員に経験を積ませ人材育成を図るとの

答弁がありました。

議案第17号と第22号は密接に関連しており将来のまちづくりにどう生かすのかとの質疑に対し、関係団体との連携や地域の要望または住民の声に広く耳を傾け住民ニーズに応えながら展開していくとの答弁がありました。

委員長 山元経穂

採決の結果は全会一致で原案可決したものであります。



▲仮移転先の図書館 絵本コーナー

《民生都市建設委員会》

議案第19号、竹原市遺児福祉年金の廃止について、この制度は交通事故被害者の遺児等に関する国の施策が未整備であった昭和46年当時、国に先駆けて制度化したものです。その後、国や県によるひとり親家庭等への支援が充実してきた状況を受け、また県内の各市においても既に廃止されている実態に鑑み、本市においてもこの制度の歴史的役割は終了したものとの判断及び事務の整理統合の観点か

ら提案されたものであり、賛成多数により可決しました。

議案第36号、介護保険条例の一部改正については、保険料率の改定に当たり、市独自の軽減措置の実施や一般財源の充当の是非についての質疑に対し、既に所得段階に応じた軽減措置を設けていること、また、介護保険法上、被保険者が負担すべき負担割合が定められているとの答弁があり、賛成多数により可決しました。

副委員長 竹橋和彦



議会のうごき

2月 6日 府中市・竹原市合同議員研修会（竹原市）
 2月 8日 京都府舞鶴市議会来市
 2月 9日 県市議会議長会 東部ブロック議員研修会（三原市）
 2月14日 広島県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 2月14日 議会運営委員会（会期前）
 2月19日 広島県市町総合事務組合議会定例会
 2月20日 第1回定例議会（～3月16日）
 予算特別委員会
 総務文教委員会
 2月22日 民生都市建設委員会
 2月23日 広島中央環境衛生組合議会全員協議会
 2月24日 議会運営委員会（会期中）
 2月26日 本会議 一般質問（～28日）
 2月27日 会派代表者会議
 2月28日 予算特別委員会（～8日）

3月10日 広島中央環境衛生組合議会定例会
 3月13日 予算特別委員会（～14日）
 3月16日 議会運営委員会（会期中）
 3月20日 議会運営委員会（会期前）
 第2回臨時議会
 3月25日 広島中央環境衛生組合議会全員協議会・臨時会
 3月27日 議会だより編集委員会行政視察（兵庫県西宮市）
 3月28日 民生都市建設委員会
 4月10日 会派代表者会議
 4月11日 総務文教委員会
 民生都市建設委員会
 4月16日 広島県市議会議長会定例会
 4月19日 議会運営委員会行政視察（京都府精華町）
 4月23日 兵庫県姫路市議会来市
 4月25日 中国市議会議長会定期総会・視察（～26日）

※この間、議会だより編集委員会は6回開催しました。

常任委員会所管事務調査



▲4月から開校した吉名学園

た放課後児童クラブの建物も、実際に使用する児童にもよく配慮された構造になっており、機能・利便性に優れたもの

《総務文教委員会》
 去る1月30日、当委員会において義務教育学校「竹原市立吉名学園」について、所管事務調査を行いました。

施設に対して感じた事を質疑しながら校内を視察しました。さすがに改修後もなくという事で、校舎の中は大変に綺麗で整然としており、又、教室・トイレ・その他設備も最新かつ更新されたものが多く、児童・生徒が学習する環境としては非常に充実したものである事を実感しました。

加えて、新設された放課後児童クラブの建物も、実際に使用する児童にもよく配慮された構造になっており、機能・利便性に優れたもの

本市の将来を担う児童・生徒が新しく提供された教育環境で学ぶ事に、市民や地元の皆様の注目度も高いと認識しております。

委員長 山元経穂



▲港町大石地区の楠谷川砂防ダム

《民生都市建設委員会》
 平成30年2月16日は、市民生活部所管の一般廃棄物収集運搬業務委託の現況等について説明を受けるとともに、報告事項として、建設課所管の楠谷川災害関連砂防事業について、都市整備課所管の市営住宅の管理状況について、下水道課所管の公共下水道事業の事業認可の変更に

ついて、計3件の報告を受けました。その中で、一般廃棄物収集運搬業務委託に関しては、随意契約の在り方や、他市町の契約方法との比較、業者の意識向上等についての質疑があり、報告事項に対しては市営住宅に係る遊休地の活用や、未利用地の処分方法等について意見が交わされました。

平成30年3月28日には、本年4月開校の義務教育学校「吉名学園」の教育環境整備状況について、開校準備作業で多忙な中ご協力を頂き、現地調査を実施致しました。

副委員長 竹橋和彦



いまだ よしお
今田 佳男

- 「妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援」について
- 「たけはらっこネウボラ」について
- 産科医療について



質問 平成28年度に開始された「子育て世代包括支援センター事業」の利用者数、相談を受ける職員などの状況は？

答弁 市長 助産師や保健師の資格を有する経験豊富な専門職員を非常勤のネウボラスタッフとして配置し事業を実施しており、母子健康手帳交付時の妊婦全員の面接、手厚い支援が必要な妊婦に対する支援計画の立案・実施など、来所する妊産婦への相談支援などを行っています。

質問 平成29年度に開始された広島県の「ひろしま版ネウボラ構築事業」との関係は？

答弁 市長 現在3市町においてモデル事業が実施されており、定期的に事業効果の検証等が行われており、こうした県のモデル事業の実施状況や今後の方向性等も把握しながら、本市の事業の充実に向けて取り組んでまいります。

質問 最近の出生数は増加しており、今後この傾向が続くことを期待しています。妊婦健康診査支援事業の利用状況は？

答弁 市長 平成28年4月から安田病院に産婦人科医が配置され、月2回の妊婦健康診査等の診察が開始され、産科医療の利用に加えて健康の保持増進にも寄与しています。今後も産婦人科医の確保が大変厳しい状況にある中、引き続き、近隣の分娩を行う医療機関等との連携を密にして、本市の妊産婦が安心して子供を産み、育てることのできる環境の整備に取り組んでまいります。

●出生数

H 28.1－12
102人
H 29.1－12
140人

●たけはらっこネウボラ

内 容	平成28年度	平成29年度
母子健康手帳交付時の相談・支援	148件	116件
電話相談	260件	333件
妊産婦相談（面接）	71件	101件
妊産婦訪問	23件	29件

●安田病院妊婦健診等受診状況

内 容	平成28年度	平成29年度
妊婦健康診査受診者数	6件	3件
子宮がん検診受診者数	181件	162件
婦人科診察受診者数	176件	235件



まつもと すすむ
松本 進

- 新市長の公約と人口減少防止対策（雇用創出・子育て支援）について



質問 ①市長は公約で本市の魅力を発信し、賑わいの創出に繋がりたいと明言されましたが、観光客の拡大や新規事業に伴う雇用創出の目標や人口減少防止対策の効果は。

②私の提案は、住宅リフォーム助成の改善、市内急傾斜地危険箇所整備で市民の命を守り、市内業者の仕事を増やすことですが、市長の考えは。

答弁 市長 ①主な新規事業は、観光プロモーション、歴史文化啓発冊子作成、市制60周年、空き家等対策移住改修など予算総額1,920万円です。本市の観光客数は平成28年約126.6万人を今後、150万人をめざします。雇用創出の目標値は設定をしていません。

②住宅リフォームは、個人資産の形成に結び付くことから対象者を限定して取り組みます。

竹原市の急傾斜地危険箇所は、人家5戸以上が98カ所、人家1～4戸は152カ所あり、ハード対策は緊急性の高い箇所からの整備を県に働きかけています。

質問 竹原市庁舎や市民館等の公共施設整備の総事業費・整備期限・財源内容は。

答弁 市長 公共施設整備の第1局面の庁舎移転事業費は約23億2千6百万円、30億2千6百万円の概算で財源は起債と基金の一般財源や平成32年度までの緊急保全事業債の検討。第2局面の複合施設整備の概算事業費は約55億6千万円、75億6千万円。今後、個別の整備内容の検討を進め、財源等もお示しできると考えます。

質問 子育て支援は、竹原市の出産医療体制をめざす、市プロジェクトの立ち上げが必要です。中学卒業までの保護者負担ゼロの実施は。

答弁 市長 産婦人科医の確保等の課題解決が容易ではありません。

保護者負担ゼロには3億4806万円の費用が必要です。本市は乳幼児医療費助成を小学6年生まで実施しています。



いのうえ み つ こ
井上美津子

●観光について



質問 2020年東京オリンピックが開催されますが、それに向けての外国人誘客や美術館移転で町並みがどう変わるのか伺います。

答弁 市長 これまでに観光ホームページやガイドブック等の多言語化、無料WiFiなど、外国人観光客の受け入れ体制の整備に加え、市内16業者による「うさぎ」をモチーフにしたランチやカフェメニュー、お土産品を開発し、「うさぎランチカフェめぐり」のイベントなどを通じて観光客の周遊促進や観光消費額の増加に努めてきました。

また、町並み保存地区内の建築物の改修に対する助成、まちなみ竹工房や酒蔵の保存修理、小学生を対象とした町並みの建物を修理する体験講座や町並み景観セミナーの開催など町並みの付加価値を高める取組をしてきました。

さらに、美術館機能の町並み保存地区への移転を計画するなど、同地区の魅力をさらに向上させることにより、本市への来訪者数の増加を図ってまいりたいと考えております。



▲松坂邸

質問 今年から桜祭りがなくなりましたが、桜祭りに代わる春の観光客誘致について伺います。

答弁 市長 春には2月のたけはら雛めぐり、4月の桜祭り、5月の竹まつり、8月には夏まつり、秋には憧憬の路、加えて、市内各地でのまつり行事等とも連携し、四季を通じたイベントの開催による誘客に取り組んでいるところであります。

今後におきましても、本市の自然や歴史・文化などの強みを最大限活用する中で、各種団体や地域住民の皆様と連携しながら、年間を通じて、国内外の観光客を含む交流人口の増加に向けた取り組みを進めてまいりたいと考えております。

みやはら ただゆき
宮原 忠行

●市長選挙において顕在化した竹原市の人権状況について



質問 昨年実施された市長選挙において、いわゆる怪文書が流布され、はしなくも竹原市における人権状況を露呈することになりました。差出人不明の怪文書は私のところにも郵送されましたが、直後から、相当数の市民から怪文書が送られてきたのだが、どうしたものかという問い合わせの電話がかかってきました。

そうした問い合わせに対して私は、あなたの良心が問われている、今回の市長選挙は市民の良心が問われる選挙である。あなたの良心に問うて恥じない投票行動をされるべきであるというアドバイスをさせていただきました。

竹原市においてはこれまで差出人不明の人間の尊厳を侵犯する、いわゆる怪文書といわれるものが議員等に送付されたり、家庭に投函されるということが繰り返され、人間の名誉、尊厳を推進してきた竹原市行政にとってまことに深刻な問題が提起されてきたところであります。

今日、インターネットによる匿名性に基づいた名誉棄

損、人権侵害は極めて深刻な状況にあります。

こうした匿名性に基づく個人の名誉、人間の尊厳を侵害する事態を、市長としてどのように認識され、対処されようとしているのか伺います。

答弁 市長 本市におきましては、これまでもインターネットの掲示板へ差別的な書き込みが行われていることや、今回の市長選挙期間中の匿名による個人の名誉、人間の尊厳を侵害する事態は、基本的な人権を侵害する卑劣な行為であるとともに、根強く存在する差別意識が表面化した差別事象として厳しく受け止めているところであります。

「竹原市人権教育・啓発基本計画」に基づき市民一人ひとりが人権尊重の意識を高め、お互いが尊重しあい、差別のない明るく住みよいまちづくりの実現に向けた取組みを進める本市といたしましては、今後も引き続き関係機関と連携を図りながら、あらゆる差別の解消に向けた取組を進めてまいります。

報告



竹原・忠海高校
の皆さんに協力いた
だきました

Q1 市議会に関する情報をどのようにお知りになっていますか。（複数回答可）

1	議会だより「たけはら市民と議会」	164	56%
2	新聞など	53	18%
3	市のホームページ	11	4%
4	タネット中継	48	17%
5	インターネット配信（youtubeなど）	10	3%
6	市議会傍聴	5	2%
	合 計	291	100%

①年 齢

10代	147	54%
20代	1	0%
30代	6	2%
40代	10	4%
50代	15	5%
60代	34	12%
70代	39	14%
80代～	21	8%
記入なし	1	0%
合 計	274	100%

Q2 「たけはら市民と議会」（議会だより）をどの程度ご覧になっていますか。

1	毎号読んでいる	63	25%
2	ときどき読んでいる	55	21%
3	見たことはあるがほとんど読まない	140	54%
	合 計	258	100%

②性 別

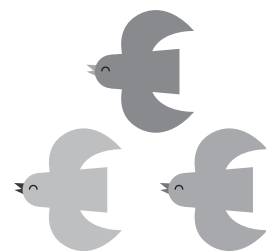
男 性	90	37%
女 性	152	63%
合 計	242	100%

Q3 内容はわかりやすいと思われますか。

1	わかりやすい	42	16%
2	どちらかといえばわかりやすい	78	29%
3	どちらかといえばわかりにくい	22	8%
4	わかりにくい	15	6%
5	ほとんど読まないのでも内容をじっくり見たことがない	112	41%
	合 計	269	100%

Q4 どのような記事に興味がありますか。（複数回答可）

1	議案の内容、採決の結果	83	28%
2	本会議における一般質問の質問と答弁	90	30%
3	常任委員会など、各委員会の活動	31	10%
4	特集記事（市民のみなさんへのインタビューなど）	83	27%
5	その他	14	5%
	合 計	301	100%



Q5 読みやすくするために、変えた方がいいと思うことがあれば教えてください。（複数回答可）

1	文字を大きく	46	15%
2	文章をわかりやすく	85	27%
3	短時間で読めるボリュームに	79	25%
4	写真やイラストを多く	86	28%
5	その他	15	5%
	合 計	311	100%



アンケート

議会だより編集委員会は、毎定例会終了後、何度も委員会を開催し、写真を増やしたり、特集記事を掲載するなど、読みやすく、親しみやすい議会だよりとなるように努力してきました。今回みなさんにご協力いただいたアンケートの集計結果をご報告します。

「Q3、内容はわかりやすいと思われますか」の問いに対する回答で「わかりやすい」「どちらかといえばわかりやすい」の合計が45%である一方、「ほとんど読まないので内容をじっくりみることがない」との回答が41%あります。

「Q2、どの程度ご覧になっていますか」に対して「見たことがあるがほとんど読まない」との回答が54%あることとあわせて、「手に取って読んでいただける議会だより」にするために一層の改善が必要と感じています。

「Q6、議会だより、議会の広報活動についてご意見〜」では、市政全般に対する要望など多数ご意見をいただいた中の主なものを掲載しております。

今後も他市町の事例を参考にしながら、議会の広報活動を積極的にすすめていきたいと考えております。

Q6 議会だより、議会の広報活動についてご意見がございましたらお聞かせください。

定例会など「議会が今何をしているか」をもっとしっかり市民に伝えていただき、皆さんの活動が市民に見えるようにしていただけるとありがたいです。
(60代 女性 高崎町)

広報活動ではなく実質的な効果ある活動、努力を期待しております。
(60代 女性 港町1丁目)

超高齢者向けの欄が少しでもあればと思います。
(80代 女性)

一般質問と答弁の内容を詳しく載せてほしい。
(70代 男性 下野町)

特集記事は、身近な人物が対象ということもあり興味がありました。
(70代 女性 中央2丁目)

議会だよりのボリュームは丁度よく、読みやすいと思います。一般質問についても、質問された議員さんの写真も入っており、分かりやすく良いと思います。
(40代 女性 下野町)

各市議の政務活動費の目的などの一覧を掲載してほしい。
(70代 男性 小梨町)

市に対しての要望を、どう伝えたらいいか分からないので、市民の意見を募集する場であってもよいと思う。
(30代 女性 中央2丁目)

選挙権年齢の引き下げにともない、中・高校生を対象とした特集等もご検討いただければ幸いです。
(50代 男性)

広報活動が目に見える形でやってほしい。議員が自治会等へ出向いて、現況等を報告してもらいたい。
(50代 男性)



こんなに頂きました。

市民のみなさんの声を



▲新しくなった児童棟

…「中国芸南学園」の 取材を通じて…

《取材後記》

創設50周年、おめでとうございます。福祉のまち忠海の先駆者である中国芸南学園の益々のご発展をお祈り申し上げます。

前園長の藤元さん、長い間有難うございました。そして、お疲れさまでした。4年間にわたり地域の祭りなどに大いにに関わり、地域振興に寄与され、そして地域の皆さんが、芸南学園の夏祭り等を手伝い、盛り上げに貢献するといった良い関係を継承してこられました。

新園長の金森さん、地域との繋がりを更に深めて頂き、地域と共に100周年にむけ、今後も引き続き宜しくお願い致します。

担当委員

大川 弘雄

ちょっと
注目！



4月3日、公共施設ゾーン整備事業の一環として、市立竹原書院図書館がフジ竹原店のテナント内へ仮移転となりました。

想像以上に広く明るい施設には8万冊の書籍があり、立地環境の面からも今まで図書に触れる事の少なかった人にも買物物についでに利用しやすい形になっているのではないのでしょうか。

また、以前とは違って目の前が広い駐車場となっているのもありがたいですね。

余談ですが、雑誌類も充実しており、ゴルフ週刊誌があるのは、個人的にも嬉しい限りであります。

皆さんも、これを期にもっと図書に触れてみてはいかがでしょうか。

川本 円

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。

市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例市議会は、6月上旬からの予定です。
みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

そろそろ汗ばむ季節になってまいりました。市内の児童生徒も学校生活に慣れたきたのではないのでしょうか？

先日、犬の散歩中に下校する児童とすれ違うことがあり、その際に児童の方から「ただいま」と大きな声で挨拶をしてくれました。突然の事でびっくりしながらも「おかえり」と返ししましたが、よくよく考えれば児童より先に挨拶が出来なかった自分がとても恥ずかしく思えました。竹原っ子もなかなかやるなと感じながら、しばらくの間、たくましい児童の背中を犬と共に見惚れておりました。

どうか、そのまま大きくなれ、ガンバレ竹原っ子。

川本 円



「編集委員」◎委員長◎事務局長

◎井上美津子

◎堀越 賢二

今田 佳男

竹橋 和彦

川本 円

大川 弘雄